

平成 30 年度シラバス

| 教科 | 科目 | 単位数 | 履修学年・クラス |
|-----|--------------|-----|----------|
| 外国語 | コミュニケーション英語Ⅱ | 3 | 3-4 |

1. 学習の到達目標

- ・正しい発音、アクセントで英文を読む力をつける。
- ・高校3年生に必要な単語力、文法力を身につけさせるとともに、本文内の文法事項等、基本的な学習内容を学ぶ。
- ・教材を通じて異文化に触れ、様々な社会問題、人権について考える。

2. 学習の計画

| | 学 習 内 容 | 学 習 の ね ら い |
|-------------|--|---|
| 1 学 期 | LESSON4 [The H. S. Student Restaurant] 中間テスト | 単元を通して、高校生レストランについて考えさせる。 文法：形式主語 it の習得 |
| | LESSON5 [Why Is It That Shape?] 期末テスト | 単元を通して、モノの形について考えさせる。 文法：関係代名詞 what の習得 |
| | LESSON6 [Kinjo Koji and the Coral Reef] 中間テスト | 単元を通して、金城浩二とサンゴ礁について学習させる。 文法：過去完了形の習得 |
| 2 学 期 | LESSON7 [Changing Language] 期末テスト | 単元を通して、変化することばについて学習させる。 文法：関係代名詞の継続用法を習得 |
| | LESSON8 [Do We Need That?] LESSON9 [Sleep] 卒業考査 | 単元を通して、サービスが必要かについて考えさせる。 文法：無生物主語の習得 単元を通して、睡眠について考えさせる。 文法：使役動詞の習得 |

3. 評価方法・評価の観点

| | |
|------|--------------------------|
| 評価方法 | 考査による評価、提出物、授業態度等による総合評価 |
|------|--------------------------|

| 評価の観点 | 関心・意欲・態度 | 表現の能力 | 理解の能力 | 知識・理解 |
|-------|--------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|---|
| 評価の内容 | コミュニケーションに関心をもち積極的にコミュニケーションを図ろうとする。 | 英語を用いて、自分の考えなどを話したり、書いたりする。 | 英語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解する。 | 英語の学習を通して、言葉とその背景にあるものの考え方や文化などを理解し、知識を身に付けている。 |

4. 使用教科書・副教材

| | |
|-------|------------------------------------|
| 使用教科書 | COMET English CommunicationⅡ（数研出版） |
| 副教材 | 就職英語（中部日本教育文化会）、自作プリント |